

マーケットの動き（2024年5月28日～5月31日）

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

FRB（米国連邦準備制度理事会）による利下げ開始時期が後にずれるとの見方が広がったこと、米長期金利の上昇、ソフトウェア大手の決算発表などをを受けて米国株式は売られました。31日発表の4月のPCE（米個人消費支出）物価指数がおおむね市場予想通りとなり、米長期金利の低下を受けて主力株への買いが膨らみ、下げ幅を縮めました。

欧州株式市場は、前週末比で下落しました。

投資環境見通し（2024年5月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに上値は重い

企業業績については、景気減速の兆しもみられますが、依然として雇用および消費が堅調なことに加えて、製造業の改善傾向も続いており、底堅さを維持するとみています。米国株式相場は、インフレの鈍化が緩慢となる中、半導体需要の先行きに対する慎重な見方や中東情勢を巡る先行き不透明感などもあり、当面の上値は重いとみています。ただし、早期の利下げ観測後退は相当程度織り込まれたとみられることに加え、製造業の企業業績は改善傾向にあることから、調整一巡後は底堅く推移するとみています。欧州株式相場は、中東情勢を巡る先行き不透明感や中国景気の先行きに対する懸念から、当面の上値は重いとみています。

	5月31日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,277.51	▲0.51%	4.80%	15.54%	26.26%
NYダウ	38,686.32	▲0.98%	2.30%	7.61%	17.56%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202405_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2023年4月28日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成